

# アル・アクサ洪水第706日目：イスラエルがカタールへの攻撃を拡大、ハマス代表団が標的に

Palestine Chronicle、2025年9月10日、脇浜義明訳



イスラエルはカタールのドーハに滞在中のハマス政治代表団を標的とする攻撃を行った。(Photo: video grab)

## 主要事項

\*昨日の9日に、イスラエルはドーハの停戦交渉に参加しているハマス代表団を狙って爆撃した。ハマス幹部がアル・ジャジーラに語ったところによると、トランプ米大統領の停戦提案を協議するためにドーハに派遣したハマス交渉団をイスラエルが攻撃したのである。

\*しかし、ハマスは、指導部が壊滅したという流言を否定した。ハマス幹部がアル・ジャジーラに語ったところによると、ハリル・アル・ハヤが率いるハマス指導部代表団はイスラエルの暗殺攻撃を生き延びた。

\*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルの攻撃の犠牲者は、死者64,656人、負傷者163,503人となった。その多くは女性と子どもである。

## 最新情報

9月11日 1:48am

\*ガザ救急隊：イスラエル軍のガザ市東部のアッダラジ地区の住宅への空爆で、パレスチナ人4人が負傷した。

\*パレスチナ・メディア：地元の報告によると、イスラエル戦闘機がガザ市中部のアル・ヤルムーク通り周辺の避難民テントを爆撃した。

\*パレスチナ・メディア：西岸地区のヘブロンのアブ・スネイネフ地区をイスラエル占領軍が襲撃し、何人かを逮捕・拉致した。

\*マアリブ紙：女性活動家らがチャンネル14の放送スタジオに乱入し、イスラエルのガザ攻撃戦争の終結を要求した。

**9月10日 10:51 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：5か月間にわたる国際調査チームが明らかにしたところによると、米国人とドイツ人のイスラエル狙撃兵がガザ市の4人一家を殺害した。

\*国連：パレスチナ占領地の国連人権高等弁務官事務所は、「ガザ市はイスラエル軍から大規模攻撃を受けている。市内の住宅地区全域が破壊された。イスラエルはガザ市攻撃を直ぐにやめるべきだ。イスラエルはガザ市を居住できない不毛の地に変えている」と述べた。

\*CNN：カタールの首相兼外相はCNNに対し、「ネタニヤフは、自分にとって脅威とならない中東地域諸国を脅迫している。我々はネタニヤフの脅迫に屈しない。彼は国際法に違反し、ガザの人々を飢えさせている。彼に正義の裁きを受けさせるべきだ。彼の国際刑事裁判所から指名手配されている人物だ。彼は法律を説くふりをしているが、国際法に違反している」と語った。

**9月10日 8:48 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イスラエル占領軍は、今日、ヨルダン溪谷に新部隊を編成したと発表した。「東部国境の警備と、10・7奇襲攻撃の再発を防止する」のが任務とする部隊である。

**9月10日 8:45 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：武器貿易反対運動 (CAAT)によれば、英国最大の武器見本市の出展リストには、英国政府のイスラエル要人の参加禁止ジェスチュアにもかかわらず、エルビット・システムやラファエルなどのイスラエル企業51社が参加している。

**9月10日 8:37 pm**

\*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院の報告では、デイル・アル・バラフ市中部でイスラエル無人機の攻撃を受け、パレスチナ人8人が負傷した。

\*イエディオト・アハロト：情報当局によれば、ハマス幹部を狙ったドーハ攻撃は失敗だったという推測が広がっている。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は、爆撃、砲撃、殺害、南への強制移動命令を強化して、ガザ市住民の強制立ち退きを強行している。しかし、住民は立ち退きを拒否して、粘り強く留まっている。

\*ハアレッツ：イスラエル軍の主任検察官は、人道的状況の包括的評価に基づかないガザ市住民の移送は法的に正当化されないと述べた。しかし、エヤル・ザミール参謀総長は検察官の意見を無視して、ガザ市からの住民の全面的避難移住命令を出している。

**9月10日 7:08 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：グローバル・スムード船団などの連帯活動は、本来政府や国際機関が担うべき役割を市民社会が進んで行っていること力強く示している。[ラムジー・バルードの小論](#)を読みたい。

\*国連タスクフォース：パレスチナ占領地の国連人道タスクフォースは、ガザ市が危険なイスラエル軍の攻撃エスカレーターを受けていると述べ、イスラエルのガザ市攻勢強化を指摘した。

\*ネタニヤフ首相府：我々は、多数のテロリストを収容するアンサールッターの施設や基地とその他の拠点を攻撃した。我々は我々を攻撃する者を誰であれ突き止めて、攻撃する。

\*アンサールッター軍事部門報道官：イスラエルの残忍な侵略行為には必ず報復し処罰する。敵はミサイル発射台を標的にしたと主張するが、敵の攻撃は民間施設だ。新聞社2社も攻撃され、ジャーナリストが殺害された。

**9月10日 6:50 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イスラエルは、人類が、世界を安全な場所にするために、何世紀にもわたって築き上げてきた政府や制度や法律に対する信頼を崩した。[ジェレミー・ソルトの小論](#)を読みたい。

**9月10日 6:33 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イエメン・メディアの報道では、今日、イエメンの首都サヌアがイスラエル軍の空爆を受け、市内中心部にある道徳指導本部で死傷者が出た。

**9月10日 6:30 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：欧州委員会のウルスラ・フォン・デア・ライエン委員長は、イスラエルのガザ・ジェノサイド継続に対し、過激派閣僚への制裁と貿易協定に部分的停止など、対イスラエル措置を提案した。

**9月10日 6:17 pm**

\*カン：イエメン攻撃で、30発以上の爆弾を10機の戦闘機が15か所の標的に投下した。

\*イエメン・メディア：イスラエル軍のサヌア中心部にある道徳指導本部への攻撃で死傷者が出た。

\*チャンネル14：イスラエル空軍は初めてミサイル発射台2基、アンサールッラー報道官本部、キャンプを標的にした。

\*ロイター通信：イスラエルのイエメン攻撃は国防省を標的にした。

**9月10日 5:10 pm**

\*イエメン・メディア：イスラエルはイエメン首都サヌアを攻撃した。アンサールッラーの軍事部門報道官は、「わが国を襲うイスラエル機に対して防空システムが対応している」と述べた。

\*イスラエル軍：エヤル・ザミール参謀総長は南方方面隊の指導者たちに、「我々は常に中東における勢力バランスの変化を注視している。我々はこれまでと同じようにハマスをガザや西岸地区で追求し攻撃し続ける。我々の目標は2つ、ハマスを打倒し人質解放だ」と言った。

\*イスラエル軍：イスラエル軍は、複数戦線で戦闘を続ける中で、戦力増強の一環として「ギラード師団」の編成を発表した。ギラード師団の管区はヨルダン渓谷と死海の東部国境で、10月7日のような「重大な失敗」から学んだ教訓に基づくものであると説明された。

**9月10日 3:41 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イスラエルのイサク・ヘルツォグ大統領の英国訪問に抗議する数千人規模のデモがロンドンで発生し、イスラエルのガザ・ジェノサイドを非難し、ヘルツォグ大統領の逮捕を要求した。

**9月10日 3:20 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：チュニジアからガザに向かうグローバル・スムード船団が、2度目のドローン攻撃を受けた。国連専門家はイスラエルに対し、妨害行為をするなど警告している。

\*国連人道問題調整事務所（OCHA）：ガザはさらなる惨事に見舞われており、毎日数千人が避難を余儀なくされている。住民はガザ市を立ち退けとイスラエル軍から命じられているが、ほとんどの人は立ち退きするにも立ち退く場所もなく、彼らは保護されなければならない。

\*パレスチナ・クロニクル：アル・アウダ病院の報告によれば、ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの西にある住宅へのイスラエルの空爆で、何人かが負傷した。

**9月10日 2:44 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イスラエルがハマスの交渉団員を狙ったドーハ空爆で何人かのスタッフとカタール人高官を殺害した事件を受け、国連安保理は緊急会議を開く。

**9月10日 2:30 pm**

\*ガザ保健省：この24時間で病院へ持ち込まれた遺体は41人、負傷者は184人であった。2023年10月7日以降のイスラエルの攻撃の犠牲者の合計は、死者64,656人、負傷者163,503人となった。

\*UAE通信：UAE（アラブ首長国連邦）のムハンマド・ビン・ザイド大統領がドーハに到着し、タミーム・ビン・ハマド・アッサーニー首長の出迎えを受けた。この訪問はイスラエルのドーハ攻撃の翌日のことである。

**9月10日 2:01 pm**

\*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告によると、ガザ市西部の避難民テント村へのイスラエル軍の攻撃で、15人のパレスチナ人が死亡し、その他多くが負傷した。

\*ロシア外務省：イスラエルのドーハ攻撃は国際法と国連憲章の違反である。それは中東の緊張をいっそう高める行為である。ロシアは中東地域の関係国に紛争エスカレータを避けるように呼び掛ける。イスラエルのドーハ攻撃は中東問題の平和的解決への国際的努力を損なうものである。

\*イスラエル軍：イスラエル軍は、「アッタイバ2」タワーの中またはその付近にハマスの「インフラ」があると主張し、近々それを攻撃すると発表した。そして、ガザ市港湾地区とリマル地区南部、とりわけ「アッタイバ2」タワーと周辺のテントから立ち退き命令を出した。

**9月10日 1:58 pm**

\*欧州委員会委員長：欧州委員会のウルスラ・フォン・デア・ライエン委員長は、欧州議会の年次演説で次のように述べた。「我々はEUとイスラエルのパートナーシップ協定の貿易に関する協定の部分的停止を提案する。イスラエルの過激派閣僚に対する制裁を提案する。イスラエルとの二国間支援体制を停止する。ガザで起きていることは世界の良心を揺るがしている。ガザへの意図的飢餓を戦争の道具として使ってはならず、すぐにやめなければならない。我々は来月、パレスチナ人のためのドナー・グループとガザ再建のための専用機構を設立する。」

\*中国外務省：中国外務省はイスラエルのドーハ攻撃を強く非難し、イスラエルのカタール主権侵害に反対を表明した。この攻撃から紛争がエスカレートする可能性を懸念して、「主要国」と呼ばれる国々に地域の緊張を緩和する建設的役割を果たすように求めた。

\*パレスチナ赤三日月社：西岸地区のジェニンで発生した武力衝突で、子どもが実弾に当たって負傷した。

\*イエディオト・アハロト：治安関係者からの情報では、イスラエルのドーハのハマスの指導者攻撃がその目的を達成したかどうかについて、疑問が残る。情報関係者は、入手可能な情報では標的となった人物の致死率は芳しくないとした。

\*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の発表では、ガザ回廊南部で、イスラエルの封鎖で起きている飢餓による栄養失調で高齢男性が死亡した。

\*パキスタン政府：パキスタン政府は、シャリフ首相がカタールの首長兼首相のタミーム・ビン・ハマド・サーニー師と電話会談し、イスラエルの違法で凶悪なカタール攻撃を非難したと発表した。この発表では、首相はイスラエルの攻撃をカタールの主権への露骨な侵害であり、地域の安定を脅かす挑発行為であると述べたことを付言している。

**9月10日 9:10 am**

\*パレスチナ・メディア：ガザ救急隊によれば、ガザ市のシェイフ・ラドワン地区へのイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人1人が死亡し、他に数人が負傷した。

\*イスラエル・メディア：イスラエル軍ラジオ放送は、安全保障関係者は、昨日のカタール攻撃の結果には疑問があり、「攻撃の成果は好ましくなく、楽観できない」と言っていると報道した。イスラエル放送（カン）も、イスラエル当局は攻撃結果や成功の有無については確認していないと報じた。

\*スウェーデン外相：マリア・ステネルガルド外相は、イスラエルのドーハ攻撃は容認できないとし、カタールの領土保全と国際法を踏みにじる行為だと非難した。

**9月10日 8:49 am**

\*イスラエル・メディア：イスラエルの安全保障関係者はイスラエル・ハヨム紙に対し、ハマスの指導者を標的にした攻撃の結果は依然として不明であり、今のところ死亡も確認していないと語った。

\*グローバル・スムード船団：船団はまたもやドローン攻撃を受け、参加船が被弾した。負傷者の報告はない。

\*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市の避難民テントへのイスラエル無人機の攻撃で、パレスチナ人1人が死亡した。

\*フォックス・ニュース：カタール政府は、イスラエルの攻撃はガザに関する交渉を妨害する意図で行われたと書いた書簡をトランプ政府に送った。書簡は、ハマスの交渉担当者は仲介者の提案を協議するためにドーハを訪れ、カタールの首相と会談したことと、また攻撃のタイミングはトランプ政権の仲介活動とも重なっていることを、述べている。

**9月10日 6:49 am**

\*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプの中の住宅アパートをイスラエル無人機が攻撃し、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

**9月10日 6:46 am**

\*パレスチナ・メディア：イスラエル軍は西岸地区で2軒の家を解体した。一つはトゥバにある家で、もう一つはトゥルカレムにある家で、どちらも殺害された刑務所に収監されている人物の家である。地元の報告によると、イスラエル軍は西

岸地区のトゥバ市で、アハメド・ダラグメとモハメド・ダラグメの自宅を破壊した。さらに、イスラエル軍は、トゥルカレム南にあるカフル・アブッシュ村にある投獄中のアブドラ・ダファールとアブドウル・ラーマン・ダファール兄弟の自宅も破壊した。

**9月9日 11:37 pm**

\*トランプ：トランプ米大統領は、カタール攻撃を決定したのはネタニヤフ首相で、私ではないと言って、距離を置いた。彼は、マルコ・ルビオ国務長官に、カタールとの防衛協定を締結するように指示したと述べ、この攻撃は一方的で無謀であり、米国とイスラエルの利益に反すると言った。

\*アクシオス：情報関係者の話では、イスラエルのドーハ攻撃はホワイトハウスに衝撃を与え、大統領上級顧問たちを激怒させた。彼らはハマス指導者たちがトランプ大統領の提案について協議していることを知っていて、ハマスの回答が週末までに来ると待っていたときの、突然の攻撃だった。

\*アル・ジャジーラ：カタールの首相と外相は、イスラエルの攻撃を国家テロで露骨な主権侵害だと非難した。首相は、カタール政府はいかなる安全保障上の侵害をも容認しないし、断固とした対応をする権利を留保すると言った。また、ネタニヤフの行動は不正で不道徳で、米国が要求した和平交渉を破壊するものだと強調し、国際的責任を迫及する法律チームの設立を発表した。さらに、この攻撃によって進行中の交渉が終わり、歴史には転換点と記録されるべきだと述べた。

\*欧州委員会：イスラエルのドーハ攻撃は国際法違反で、中東にいつその暴力を助長するものである。このエスカレーションは極めて危険で、不安定をまねくものだ。

\*パレスチナ・クロニクル：ネタニヤフがこれまで何度も言ったように、イスラエルの中東地域における目的は明確で、「7つの戦線」で「完全勝利」することだ。そのメッセージは明瞭である。それは世界に向けたメッセージで、イスラエルは望むことを望む時に行い、それを誰にも止めさせないというものだ。[ロバート・インラケシュの小論](#)を読みたい。

**9月9日 11:12 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：今日イスラエルがハマス幹部を暗殺しようと、ハマス交渉団の宿舎を攻撃したことに對し、世界の指導者たちは即座に非難した。

**9月9日 10:46 pm**

\*チャンネル12：米軍高官がイスラエル軍航空機が爆撃の用意をしているのを感じし、説明を求めたときに、イスラエルはカタールを攻撃する予定であることを米軍に告げた。

\*カタール国連代表部：カタールの国連大使は、イスラエルの「卑劣な犯罪的攻撃」を非難する書簡を国連安保理に送付した。この攻撃は国民と居住者の安全に対する重大な脅威であり、中東地域の安全保障を損なうものだと警告した。

\*イスラエル・メディア：エヤル・ザミール参謀総長は、ハマスが壊滅し、人質が全員帰還するまで、軍は休むことはなく、決定的な結果が達成されるまで戦闘を続けると言った。

**9月9日 5:51 pm**

\*アル・ジャジーラ：ハマス幹部はアル・ジャジーラに対し、ハリル・アル・ハヤ率いるハマス交渉団代表は、今日のイスラエルの暗殺攻撃を生き延びたと語った。

\*チャンネル12：ドーハ作戦はイスラエル安全保障閣僚だけが事前報告を受け、秘密保持を指示された。

**9月9日 5:38 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イスラエルはドーハで停戦協議をしているハマス指導者を攻撃したが、ハリル・アル・ハヤ率いる代表団は生き延びた。